

林いさお通信



Together!!
共に!!

ブログ: <http://pikaichino.exblog.jp/> Tel 049-259-2228
討議資料 No. 48 政務調査 21年10月13日 林いさお後援会



中間処理施設で選別圧縮された容器包装プラスチック

ごみは
どこに行くの？
家庭から出るごみはどこに行くのか？会派大空（秋坂、山口、菊地、林）、ネットワーク三芳（神田）合同で、9月17日、及び10月6、7日にごみの行方を調査する目的で政務調査を実施しました。

ふじみ野市、三芳町では、平成28年度の供用開始を目指して、焼却施設とリサイクルセンターを兼ねた広域ごみ処理施設等の建設に向けて検討を重ねてきています。

ごみの問題は、地球環境を保全し、物質循環の観点から今まで以上に3Rの推進が求められています。

※リデュース（ごみの発生を抑制）リユース（再使用、繰返し使う）リサイクル（再生利用）

ところが、家庭から出たごみは一体どこに行き、どのようにリサイクル、もしくは最終処分をされるのでしょうか。

そこで、今後、広域ごみ

処理施設の検討や三芳町のごみの問題を考えていく上で、ごみの行方を追跡調査してみました。

今回は焼却されて最終処分される有害物質を含んでいる煤塵の行方と、資源ごみの一つである容器包装プラスチック類の行方を追ってみました。

焼却ごみは、上福岡清掃センターで焼却後、煤塵は山形県米沢の最終処分場に埋設されています。また、容器包装プラスチック類は、一時三芳町清掃工場で保管され、（株）スガワラで選別・圧縮された後、秋田県湯沢のクリーンセンターで再資源化されています。（次ページに）

★上富小「とめっこバザー」★



上富小の子ども達のお囃子

10月24日（土）、午前9時半から正午まで上富小学校で「とめっこバザー」が開催されます。上富小学校は再来年創立40年を迎えます。

40年創立準備会では様々な事業を企画していて、今回がその第1弾です。

野菜の直売やバザーを行います。野菜は子ども達が春に種を蒔いて収穫した新鮮野菜ですが、地元農家の皆さんからも出展があります。

「上富小学校は、各学年1クラスで全校生徒数が150名。小さな学校ですが地域の皆さんに支えられています。是非、応援していただけたら」と実行委員長の早川光男さんは、語っていました。

★問い合わせ
携帯電話
09035740324
早川まで

議会改革公開学習会

開催される！

10月3日（土）藤久保の先進事例も含め公民館において、議会改革の公開学習会を開催しました。講師に法政大学教授の廣瀬克哉先生をお招きし、議会改革の目的や意義、そして他市町村



来月6月を目途に議会では、議会基本条例、議員政治倫理条例を策定する予定です。住民の権利条例とも言えますので、今後広く住民の皆さんにご意見をいただく場を設ける予定です。